

東京の清流

東久留米 落合川

20210407

東京都内には河川が多数ある。神奈川県側から、多摩川・野川・仙川・渋谷川目黒川・杉並に入って神田川・善福寺川・妙正寺川・練馬区の石神井・白子川・埼玉県側に新河岸川・荒川・中川・利根川等々、支流までを数えあげることは難しい。

そんな河川の中で清流として残っているのが、新河岸川の支流である黒目川。そのまた支流である落合川がある。落合川は東京武蔵野台地の地下50mの伏流水が、地表に湧き出る湧水を源流としているのだそうだ。

清流として東京の名水100選に選定されている。西武池袋線を東久留米駅の東側でクロスし、黒目川と合流する1400m程の短い河川だ。

東久留米へ・南沢湧水地へ

中央線荻窪駅西の四面道から青梅街道をひたすら西北西に。井草神社前を通過し西東京市を経て田無市から東大の農業試験所西側を抜け所沢街道に入っていく。



井草八幡宮



所沢街道方向へ



東大農業試験場



ハナミズキが綺麗

六仙公園

東久留米市内でイーオンのブリッジ下を抜けて六仙公園に。



都立公園で結構広い



ツツジが綺麗



ヤマブキも

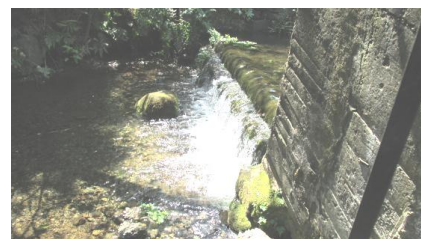
落合川支流へ

同公園の北側を進むと、東久留米市の水道塔が見えてくる。水道塔は地下水を汲み上げているようだ。

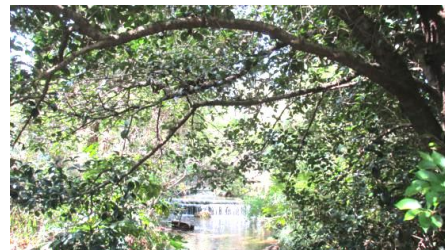
塔の東側には湧水が湧き出し、小川となって流れ出している。



南沢湧水群・落合川案内図



水道塔北側の流れ





湧水ポイント



南沢湧水からの落合川支流



シャガが沢山

氷川神社

小川の先の左手に神社があり、
いつものように安全祈願を。



落合川

この小川を追いかけて行くと落合川
が待っていてくれた。



落合川案内図



湧水公園

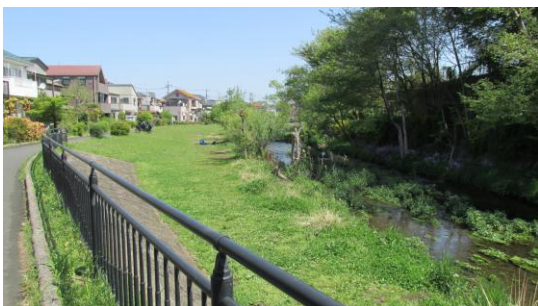
落合川を下流方向へ



河原を広げ、親水公園としているところがあり、子供たちが綺麗な流れに入って遊んでいる。水はもう暖かいのかと手を入れてみたら、冷たくはなかった。



手を流れに入れてみたら冷たくなかった





竹林公園

このまま下流に進んで行くと右手に
竹林公園があると表示が出ている。



ダイコンソウ=諸葛采



竹林説明



竹林



竹林手前のテラスにも湧水が

落合川の下流に向けて



中流域では人工的なところもある



西武池袋線のガード下をくぐる



左側が落合川・右側は黒目川本流
ここから再び上流へ



黒目川沿いの桜がまだ



アヤメが咲いている



落合川の上流方向に戻る



青いアヤメも



ガード下から上流へ



川端に白と赤の八重桜



川の段差解消？



とこどころに鴨が



左側が人工的に流れを変え、右側が旧本流



旧本流への河口



落合川の生態紹介



湧水ポイント



川沿いの集合住宅とアカメガシで目隠し



人工的に修景



流れの終点???



ハナミズキも



流れが乾いている



その先は???

黒目川の上流に寄ってみた



これは溜水



ここから先には水は流れていない



サギもかなり見られる



所沢街道手前の公園で馬酔木が



帰り道



東久留米市役所



荻窪はもうすぐ



青梅街道練馬関町付近の街路樹はシャクナゲ



井草神社を東に曲がり、杉並工業高校グラウンドで



卒業生がいる野球部の練習を見ながら休憩を。

今週の日曜日は練習試合とのこと

観戦しに行ってみようか

今週は晴天続き。舎人公園ウォーキングから 2 週間が過ぎ至極健康だ。コロナ感染はしていなかったと安心だ。

水温むと迄はいかないけれど、寒くは無い。水辺の草が伸び過ぎないうちに、清流見ておきたいと出掛けることにした。桜の残り咲・ツツジ・アヤメ・鴨・サギにも出会うことが出来た。

東京 100 名水に選定されている清流を見ることが出来た。子供達は、流れに入って安心して遊んでいる。

周辺に住宅が作られ生活排水が混ざるようになると、この清流はいつまで清流でいてくれるのだろうか。

美しいうちに見ておけたのは幸いだ。だが、保全出来るかは不安だ。いつまでも清流でいて欲しいものだ。

202010407

JUSTing